

2026 年 7 月 26 日（日）9:00～12:00

# 子どもは どんな姿を見てもらいたいのだろう

## ～PBIS の根幹理念と実践～

子どもたちは、どんな姿を見てもらいたいと思っているのでしょうか。がんばっている姿？できた喜びにあふれる姿？でも、私たち大人は、ついつい子どもの「できなかったところ探し」をしてしまいがちではないでしょうか。間違っただけを注意したり、なんでやらないのかと急かしてしまったり……。でも、子どもを思う気持ちがどんなに強くても、注意したり叱ったりするばかりの生徒指導が続いては、子どもも大人も心をすり減らしてしまうばかりです。

今年度、第 1 回目の研修会ではアメリカの現地校で長年 PBIS (Positive Behavior Interventions and Supports:すべての児童生徒のための行動介入と支援)を実践されてきた中川優子先生を講師としてお招きします。「困った行動」を罰で抑え込むのではなく、子どもたちの「望ましい行動」を価値づけ、環境調整を整えることで自然と増やしていく取り組みは、どのようにして行われているのでしょうか。行動分析学に基づく PBIS の理論的背景とその根幹理念、そして具体的な実践のヒントについて、たっぷりお話いただきます。

研修会では少人数でのディスカッションも予定しています。「子どもたちが安心して前向きに取り組める環境」をどうやってつくっていくのか、皆様と一緒に語り合い、学んでいく時間にしたいと思っています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※本研修会は学校心理士ポイント BI 対象予定です。



## 講師 中川 優子 氏

アメリカ合衆国イリノイ州 シカゴ ホワイトリー小学校 教員

アメリカの公立小学校において、ESL/バイリンガル教師・第二外国語特別教育支援教師として、英語を母国語としない児童・生徒の指導や支援を行う。

PBIS(positive Behavioral interventions & supports)を実践している。



【日 時】 2026 年 7 月 26 日（日）9:00～12:00

【場 所】 ZOOM によるオンライン研修

【参加費】 会員：1000 円（早大生：無料、 学外生：500 円）

一般：3000 円（早大生：1000 円、学外生：1500 円）

【申込方法】 学会 HP 申込フォーム・下記 URL・下記 QR コードのいずれかからお申し込みください

申し込み URL <https://forms.gle/26Z7bYyJFH3GSrX9A>

【締 切】 参加申し込み・参加費お振込み締め切り：7 月 17 日（金）

※締め切り後の申し込みはお断りさせていただきます。

またお申し込みなく、ご入金の場合も研修会参加はお断りさせていただきます。

【お問い合わせ】 [dev-dis-office@list.waseda.jp](mailto:dev-dis-office@list.waseda.jp)（インクル学会事務局）

